

標記字誤其ノ後ノ状況左記ノ通

記

經過

一、寄働者側

二十一日午後、交渉決裂後、争議團本部ニ引揚ケ断策
ヲ協議シタル結果別記「市民調音」に訴ふト顯スル印刷
物ヲ配布スルトトハ協議シ直チニ一万枚ヲ印刷シテ
二十二日市内外ノ各荷主並ニ附近住民ニ配布シ同日
午後七時頃星野繁藏外六名ハ下谷區谷中初音所三丁
目十五番地重役大江勝藏方ヲ訪問シタルモ不在、夕
×止ムナク退去シタルカ更ニ翌二十三日午後四時二
十分頃仲浜藤治外七名ハ麹町區中六番所九番地會社

顧問中野金次郎ヲ訪問セルケ不在ナルヲ妻クナニ
面會シテ今回職首サレタル從業員ニハ家族又多ク生
計何シテ悲惨ニシテ一旦失職スルニ於テハ到底就職
困難ナルヲ以テ復職マシメ他ニ一方向以上ノ貯蓄ヲ
有スルモノモアルヲ以テ斯ル裕福者ヲ職首スル様主
人ニ傳ヘラレ度シト歎願シタルニ妻クナヨリ責任ヲ
以テ其ノ旨主人ニ傳ヘル旨答ヘタルニ之レニ満足シ
退去セリ

二、事業主側

職首者ノ就業ヲ防止スルヲ其ノ氏名ヲ各係長並ニ
主任等ニ配布シ一方營業ノ閑シテハ一般從業員ヲ極
力ニ平常通繼續シ居レリ